

【登壇者のプロフィール】

高野 一彦（たかの・かずひこ）氏

関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科教授
中央大学大学院法学研究科博士課程修了、中央大学 博士（法学）
専門は情報法学、企業法学
企業のコンプライアンス責任者、名古屋商科大学大学院 教授、関西大学 准教授を経て現職。
製品安全広報検討委員会（経済産業省）委員長、日本経営倫理学会 理事、日本リスクマネジメント学会 評議員、情報ネットワーク法学会 監事、経営倫理実践研究センター 上席研究員などを務める。
主要な著書は、堀部政男編著・共著『プライバシー・個人情報保護の新課題』（商事法務、2010年）、単著『情報法コンプライアンスと内部統制 第2版』（ファーストプレス、2008年）など多数。

櫻井 圭一（さくらい・けいいち）氏

近畿税理士会調査研究部副部長
1993年、神戸大学経営学部会計学科卒業
1993年、日本生命保険相互会社入社
2000年、税理士登録
2010年、神戸大学大学院法学研究科博士課程前期課程修了

柳谷 勝美（やなぎたに・かつみ）氏

奈良経済同友会特別幹事
1964年3月、関西大学法学部 卒業
1964年4月、南都銀行入行（橋本、郡山、高田各支店長を歴任）
1993年6月、取締役（国際部長、人事部長、東京支店長を歴任）
1999年1月、常務取締役
1999年6月、南都経済センター理事長
2007年6月、南都経済センター顧問
2006年4月、奈良経済同友会代表幹事
2010年4月、奈良経済同友会特別幹事（現職）
総務省行政相談員など公職多数。

山口 宣恭（やまぐち・のぶやす）氏

日本弁護士連合会情報問題対策委員会委員
1968年、橿原市生まれ
2001年、弁護士登録
2006年、秋篠法律事務所入所
2010年、上牧町情報公開審査会委員
現在、奈良弁護士会情報公開委員会委員
日本弁護士連合会情報問題対策委員会委員

寺前 伊平（てらまえ・いへい）氏

奈良新聞社企画推進部次長兼論説委員
1975年3月 株式会社奈良新聞社入社
1991年4月 編集局地方部長
1992年3月 編集局社会部長
1993年4月 広告局次長
1993年10月 広告局長兼広告部長
1994年4月 編集局長代理兼論説委員
1998年7月 地域情報局長兼シニアクラブ事務局長
1999年10月 地域情報局長兼販売部長兼シニアクラブ事務局長兼論説委員
2008年7月 営業本部大阪支社長兼論説委員
2011年7月 企画推進部次長兼論説委員

峰崎 直樹（みねざき・なおき）

番号制度創設推進本部事務局長、内閣官房参与

1967年、一橋大学経済学部卒業。1969年、一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了

鉄鋼労連、自治労全北海道庁労働組合、自治労北海道本部を経て1992～2010年、参議院議員

2009年、財務副大臣（～2010年）

2010年、内閣官房参与（現職）、政府・与党社会保障改革検討本部事務局長

2011年、番号制度創設推進本部事務局長（現職）、政府・与党社会保障改革本部事務局長（現職）

向井 治紀（むかい・はるき）

内閣官房社会保障改革担当室審議官

1981年、東京大学法学部卒業、大蔵省入省

2006年、財務省理財局国有財産企画課長

2008年、内閣官房内閣参事官（社会保障国民会議担当）

2009年、財務省理財局次長

2010年、内閣官房社会保障改革担当室審議官（現職）